

動物園からこんにちは

札幌市立伏見中学校
第2学年理科資料

こんにちは。動物園の「幅崎」です。今日は、「練習は上達への近道」の紹介です。ポータルサイトでも、たびたび話題となっているホッキョクグマの赤ちゃん、名前は「ピリカ」に決まりました。



ほ乳類のホッキョクグマのからだは、陸上で生活するのに便利なくみになっています。しかし、彼らは氷の海を自由に泳ぎます。なぜなら氷の下の海にえさがあるからです。赤ちゃんの「ピ

リカ」も上手に泳ぐのかなあ？

写真の撮影日は、プール3日目です。怖がって水に入りません。そう、「ピリカ」は泳げないのです。お母さんの「ララ」がプールへ連れて行って、練習し



ていたのです。お兄さんの「ツヨシ」(現在、釧路市動物園)の時は、「ララ」がプールに落としたそうですが、「ピリカ」はおとなしくついて行きます。でも泳ぐ姿はまるで犬かきならぬ「熊かき」です。「ララ」は「ピリカ」

の前で泳いだり潜ったり、必死に泳ぎを教えています。なぜなら、「ピリカ」の命がかかっているからです。

(食肉目 クマ科)



動物クイズ「熱帯動物館編」

Q、シマウマのしまは、横しま？ 縦しま？

Q、アムールトラのしっぽの先は、白(黄)？ 黒？

Q、きれいなヒョウ柄の「ペルシャヒョウ」。もようの輪の中に点はある？ ない？

Q、カバのプールがとてもきれいでした。カバは雄？ 雌？

Q、マレーバクの後ろ足のひづめは、何本？

答えは動物園で観察して、発見しよう！

動物園に来て1ヶ月、先月は管理課というところで園の維持管理の仕事や学習テキストを作ってきました。普段は何気なく見たり感じたりしていることに対して、改めて見直したり、疑問を持って取り組むと新たな発見があることに改めて気づきました。今月からは飼育課での仕事になるのでもっといろいろな発見がありそうです。皆さんも身近な動物園をもっと利用して新しい発見をしてくださいね。ではまた。

